

授業科目名	日本国憲法		担当教員	多田 庶弘	科目ナンバリング LE231
選択	開講年次：2年前期	単位：2単位	授業形態：講義30時間		

【授業概要】

日本国憲法の概要、基本理念・原理、基本的人権の内容と意義について理解する。日本国憲法の構造(国の統治機構と基本的人権)、民法、行政法の基礎について学修し、社会における多様な問題を日常の生活と関連させながら憲法に関わる問題について理解を深める。

【達成目標】

憲法の存在意義と他法との相違点、戦争の放棄にみる 正義>平和論、人権侵害の私人間効力と不法行為論、人権保護と統治権の制限等に注意しながら、公正で論理的な憲法改正論議が出来ることを目標とする。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- [01] 国家と憲法
- [02] 日本国憲法の成立
- [03] 国民主権
- [04] 平和のうちに生きる権利
- [05] 個人の尊重と平等原則
- [06] 言論の自由
- [07] 人身の自由と適正手続きの保障
- [08] 教育の権利と学問の自由
- [09] 生存権
- [10] 結婚と法
- [11] 国会(立法)
- [12] 内閣(行政)
- [13] 司法(裁判)
- [14] 憲法改正
- [15] 知憲という視点からの憲法(まとめ)

【教科書】

山本聡・渡辺演久(2019).『憲法のおもしろさ(第3版)』北樹出版
授業ごとにプリントを配布する

【参考書】

芦部信喜(高橋和之 補訂)(2019).『憲法(第7版)』岩波書店
南野森・内山奈月(2015).『憲法主義』PHP

【評価方法・評価基準】

定期試験(90%)のほか、授業中に小テスト(10%)の実施をする。

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：新聞報道等から現在憲法について何が議論されているのかを考えてみる。(1時間)
事後学習：講義を聞いて憲法の内容を知るために、不明な部分をさらに調べてみる。(1時間)

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素 I. 教養教育で培う普遍的基礎能力、IV. ヘルスプロモーションと予防の実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

課題レポートについては解答するための重点を授業で示す。

【備考】

(養選) 保健師国家試験受験資格取得と養護教諭二種免許取得希望者のための選択必修科目